

国語科 中学校 3年

単元名 古典に親しむ
「学んで時にこれを習ふ」
—「論語」から—

本時の流れ (第3時)

本時の目標

○孔子のものの見方や考え方に触れ、漢文の表現に親しむ。

学習のねらいを確認する。

【本時の目標】

・グループで話し合った内容を分かりやすく発表しよう。
・他のグループの発表を聴いて、内容をつかもう。

漢文を音読する。

☆書き下し文、訓読文を掲示し、繰り返し音読することで、漢文の文体に慣れさせる。漢文のきまりについても併せて確認する。

グループに分かれ、前時に話し合った内容を再度確認する。

☆二人組での発表を取り入れることで、おのおのが課題について主体的に取り組む必然性、分かりやすく発表するために工夫する必要性が生まれ、一人一人に目的意識をもって活動に参加させることができる。

二人組になって、他のグループに自分たちの課題を紹介する。(前時の発表モデルを参考に)

発表内容：

歴史的仮名遣い、返り点、置き字、漢文特有の言い回し、修辞法(対句、反語)、言葉の意味、孔子のものの見方や考え方、現代にも通じるところ など

☆それぞれの発表時間は質疑応答含めて10分とする。

グループ発表ワークシートはこちら

CLICK

聞き取りワークシートはこちら

CLICK

☆聞く側は、説明を聞いて自分のワークシートに内容をメモし、分からないところがあれば質問をして確認する。

・自分の生活や体験と重ね合わせて、最も心に響く言葉について考えたことを書く。

・学習全体を振り返る。